

# ほけんだより ～9月臨時増刊号～ R3.9.6 兼原小保健室

## ☆コロナウイルス・デルタ株の流行について

コロナウイルスの変異株、デルタ株が猛威をふるっています。デルタ株は従来株より感染力が強く、従来株の2倍程度（水ぼうそうの感染力と同程度）だといわれています。それにより、子どもの感染も増えてきています。

今までの感染対策をより徹底するよう、心がけていきましょう。

## ☆感染対策を強化しよう

### ・朝の健康観察の徹底

朝、自宅で検温・健康観察をしてきてから登校すること！

登校前に自分の体調を把握することが感染対策の第一歩です。

本校でも、玄関前で健康観察表のチェックをしてから、教室へ入室させています。

児童本人や家族に、発熱や、せき・鼻水などの風邪症状があるときは登校を控えましょう。

無理をせず休養することで体調の回復を早めることができ、感染の拡大も防ぐことができます。

### ・マスクの着用（不織布マスク）

これまで、マスクの種類は問わなかったですが、デルタ株の感染拡大により、より予防効果の高い、不織布のマスクの着用をお願いいたします。不織布マスクは、感染予防の効果が高く、医師会が推奨しています。皮膚の敏感な児童については、マスクカバーなどを活用し、不織布マスクをつけるようにご協力ください。

### ・換気の徹底

空気が流れるように、最低2か所窓をあけて換気をしましょう。

本校では、教室では、常時窓をあけ、換気を行っています。

### ・手洗い・消毒をまめにする

基本の手洗いを丁寧に！ 親指のつけね、指の間、手首・・・など洗い残しやすいところを意識して手を洗いましょう。

また、手を洗った後、清潔なハンカチなどでふくようにしましょう（洋服で手をふかない）

コロナウイルスの流行で、やりたいこと・楽しいことがなかなかできなったり、お友達とたくさんおしゃべりできなったり・・・、これからどうなるのか、いつおさまるのかと不安だったり・・・さみしいときや、不安なときは、どうかまわりに相談してくださいね。ひとりでかかえこまないでくださいね。あなたのささえになってくれるひとが、きっといます。